

「お盆玉」なんて聞いたことがない最近耳にした。お年玉は正月に決まっている。山形県の文化が全国に伝播そして夏バージョンとしてお盆玉が加わった。お盆玉を用意して孫達のいる八王子に出かけた。

孫娘のピアノ演奏はすばらしかった。「咲いた咲いたチュウリップの花が・・・」孫娘は歓迎してくれた。

八王子までは息子の運転で私は後部席に厚い座布団を敷いて腰の痛みはすくなかったが、疲れた。八王子は東京霊園、八王子霊園などがあり関連の石材店がたくさんあった。超大型の台風10号の具合を見ながら出かけたわけだが、行きは渋滞に何回もハマッタ、が、千葉から80キロていどかな？墓参りの方もたくさんいた。霊園渋滞のかな。お盆でレストランはほとんど休み。

大きな病院のレストランは営業しているというので、そこへ行くことにした。イタリアンがおいしそうなのでスパゲッティを頼んだ。スパゲッティは「一口大」にプツンプツンとばかり切られていた。これではホークで巻き取ることはできない。

狭窄症の手術のときは「一口大」ということでスパゲティのときはこれと同じに切られていたっけ。参った、参った。

お盆玉 19/8/12 Hidekuro



先日は断続的に土砂降りの雨が降った。そして今夜は蒸し暑く寝苦しかった。今朝は暑いのでエアコンに頑張ってもらっている。遂に夏が来てしまった感がある。

北海道はエアコンはなく扇風機があればそれでよいと聞いたことがある。このまえは沖縄より北海道のほうが暑かったと気象情報、すごいこともあるものだ。私の郷里は群馬、利根川の支流を遙かさかのぼって行くと浅間山の麓にいたるここは吾妻川、群馬県吾妻群嬬恋村。

浅間山の南は長野県・軽井沢、浅間山の西に「小諸なる古城のほとり・・・」と島崎藤村（いきいきにボランテアとして来たソプラノ歌手、あかいさんでしたか「椰子の実」の紹介で島崎藤村がでてきました）有名な小諸、その隣に真田幸村の居城・上田城があったところ、そして浅間山を東に越えたところが嬬恋村。嬬恋村は人口は少ないが、広大な土地がある浅間山半分と観光地。万座温泉は標高が高く冬は草津町（草津温泉）の天狗山スキー場に滑り込むことができる。途中のふりこ沢が上・中級者を満足させる。

さて、嬬恋村の吾妻川これも幾つもの支流にわかれ夏は子供達の恰好の水遊び場になっている。

カジカ、ヤマメ、泳ぐには水が冷たいのが難点、でも泳いだ。カジカは手作りの水面鏡とやすを作って、カジカを突く。カジカは食べない。カジカはハゼに似て気持ち悪い。ヤマメは釣り竿でとる。これはおいしい。

山の斜面はキャベツ・レタス畑。夏休みの時期は夜中にキャベツを満載したトラックが通る。

遂に夏がきてしまった 19/7/26 Hidekuro



子供ころ食べたボタンキョウ